

宮城県行政経営推進委員会における評価の実施について

1 趣旨

県では、適正な行政運営と県民の県政参加を促すため、外部有識者から意見を聴取して施策に反映する取組を推進している。宮城県行政経営推進委員会は、県が実施した行財政運営・改革の取組を、外部有識者から客観的な立場で取組を評価いただくことにより、今後の行財政運営・改革の取組に生かすことを目的に開催するもの。

2 評価の対象

「宮城県行財政運営・改革方針（第1期）令和5年度実施状況報告」に記載の26の取組

3 評価方法

- ・各所属の取組に対して、以下の1～24の視点を参考に、評価すべき点や、課題を踏まえた将来に向けた取組の方向性などについて具体的な意見・コメントを行う。

<（参考）評価の視点>

1 県民ニーズ把握	2 先見性	3 先進性	4 広域性
5 県民参画	6 民間の活力	7 財源確保	8 デジタル技術活用
9 スピード感	10 利便性	11 サービスの質	12 県民満足度
13 安心・信頼	14 情報発信	15 説明責任	16 見える化
17 事務効率化	18 コスト削減	19 創意工夫	20 費用対効果
21 職員能力向上	22 汎用性	23 ワーキング・イジメント	24 組織活性

4 スケジュール（予定）

令和6年7月24日	行政経営推進委員会開催 【委員】主な取組について時間の範囲で評価・コメント
令和6年7月29日	評価シート提出締切 【委員】26の取組に係る評価シートを事務局へ提出
令和6年8月上旬	評価コメント入りの「宮城県行財政運営改革方針（第1期）令和5年度実施状況報告書（案）」を作成・修正 【委員】報告書案のコメント内容を確認し事務局に修正依頼 【委員長】事務局修正案を確認し評価内容を決定。
令和6年8月下旬	県行政改革推進本部会議において「宮城県行財政運営改革方針（第1期）令和5年度実施状況報告書」を機関決定
令和6年9月	「宮城県行財政運営改革方針（第1期）令和5年度実施状況報告書」を県議会総務企画委員会に提出・公表